

## 就 任 挨 拶

副 会 長  
江 藤 弘 純



このたび、副会長を拝命いたしました江藤と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は研究開発畑に長く籍を置いておりましたので、知的財産ということにつきまして、この場で申し上げるべきことはまだないわけでありませうけれども、本日こういう場を頂戴いたしましたので、最近、私の仕事柄気にしておりますことを1つご紹介申し上げて、挨拶にかえさせていただきますと思います。

私は、味の素(株)といういわゆる食品会社に勤めているわけでございます。本日の特別講演で東様のほうからイノベーションのプロセスのご紹介がございまして、その一番最初に変化を読むということをおっしゃっていただいたわけでございます。そういう観点で私の身の回りで起きている大きな変化というのが1つございまして、それは皆様、新聞紙上等でよくお読みになっているかと思ひますけれども、バイオ燃料でございます。あるいはバイオエタノールという言葉が非常ににぎわっているかと思ひます。一体、燃料と食品がどう関係があるのかということをお感じになるかと思ひますけれども、どちらも根っこのところは使っております原料が農産物というところに接点があるわけでございます。その農産物のところに燃料政策がぐっと入ってきたことで、需給関係が全然変わってまいりますし、当然価格にも影響を及ぼすと。ですから、早晚食品産業にもいろんな影響が出てくるだろうと感じている次第でございます。

さらに厄介なことが、エネルギー問題、農業問題といひますのは、各国のいろんな思惑が入った国の政策でございますので、いわゆる企業同士の切磋琢磨とははるかに違った変化の大きさ、変化のスピード、そのインパクト、全然違うものが予想されるわけでございます。いろんなシナリオがあり得ると思ひておりますが、それだけに対応が難しい問題が起きていると。これを乗り切る唯一にして最大のソリューションは、地道に研究開発をやり、知的財産を蓄えていくと。これが必ずしもいろんな意味で資源に恵まれていない日本の産業がやっていく、これは前から言われていることではありませうけれども、また最近、とりわけ身にしみて感じていることでございます。そういう観点で、今後知的財産を尊ぶという風土づくりに少しでもお力になればというところで活動してまいりたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。